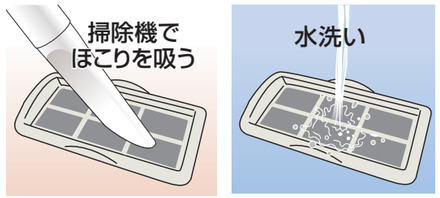
● 酸素濃縮装置の日常のお手入れ

チェック 酸素濃縮装置の使用前、使用後に確認して下さい。 洗 浄 週に1回以上、必ず行って下さい。

フィルター



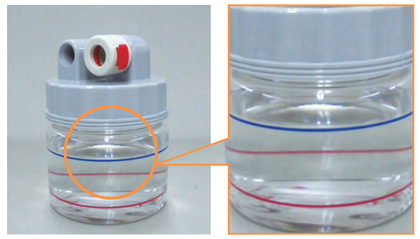
チェック 掃除機でほこりを吸い取って下さい。

洗 浄 中性洗剤で洗い、水道水でよくすすいだ後、陰干しにしてよく乾燥させて下さい。

カニューラ

チェック 鼻に直接装着する部分は特に汚れがたまりやすい為、こまめに洗いましょう。

加 湿 器



必ず精製水を使用し、加湿器の「青い線」まで入れて下さい（精製水は薬局で購入できます）。

チェック 精製水が「赤い線」より少なくなったら補充して下さい。

洗 浄 加湿器を水洗いし、精製水を交換して下さい。

注意 加湿器のフタをまわしてしっかりと閉めます。機器本体取り付け位置に2本の穴をあわせ、キャップ部を少し強めに押し込みます（押し込んだ後、加湿器を引き、確実に接続された事を確認して下さい）。

酸素濃縮装置についてのお問合せ

備品の購入や機器のトラブルなど、お問合せは以下にご連絡下さい。
お問合せの際は、お名前・ご利用の機器名・かかりつけ医療機関名・取扱業者名などを必ずお伝え下さい。

製造販売業者
日本ルフト株式会社
〒110-0015 東京都台東区東上野5-1-8 上野富士ビル
TEL.03-3847-6880

製造業者
日本ルフト株式会社 生産事業所
〒336-0026 埼玉県さいたま市南区辻5-6-14 清宮ビル
TEL.048-839-0622

販売業者
フィリップス・レスピロニクス合同会社
〒108-8507 東京都港区港南二丁目13番37号
フィリップスビル
マーケティング部 03-3740-3245
www.philips-respironics.jp

●かかりつけ医療機関名

© 2013 Philips Respironics GK PN 1110024 130805 R1-W

■ 機器のトラブルは...24時間対応、安心の技術サポート
平日9:00~18:00 地域営業所・出張所・駐在
夜間・土休日受付 営業所・出張所・駐在の対応日・対応時間外 受付
機器安全センター 0120-633-881

ルームサンソ5 アスペンの使い方

※本書は取扱説明書にかわるものではありません。必ず正式な取扱説明書をご覧下さい。

医療機器認証番号：224AFBZX00044000

■ご使用の際には以下の事にご注意下さい。

・停電用に携帯用の酸素ボンベを用意しておきましょう。
・酸素濃縮装置は換気のよい所に設置しましょう。
・定期的にフィルターを掃除しましょう。

■酸素はおくすり！医師の処方流量を必ず守りましょう。

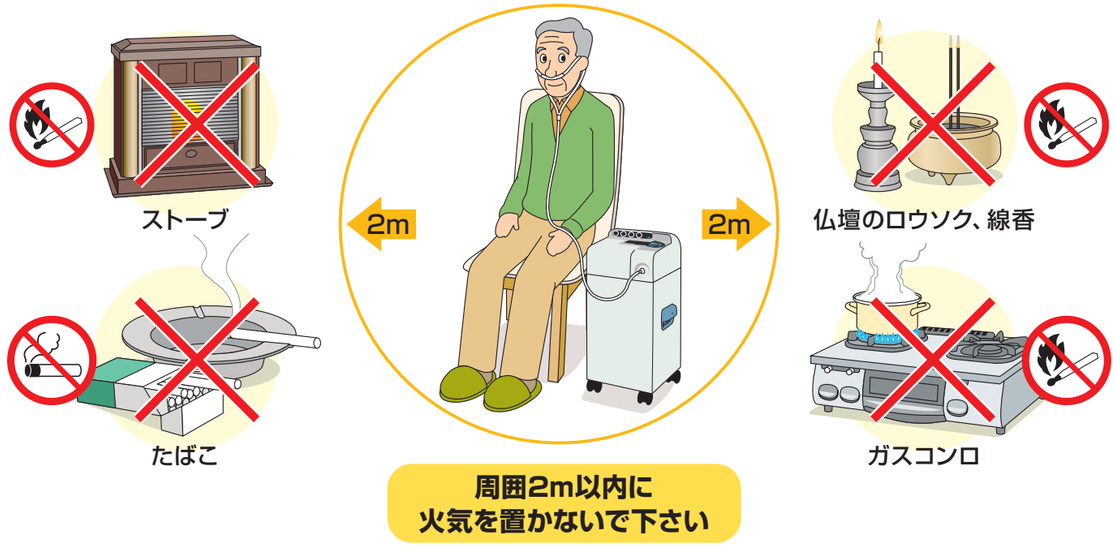
酸素はおくすりと同じで、体に必要な量をおぎなう為に処方されています。しかし「息切れ」は必ずしも酸素不足だけが原因で起こるものではありません。

「息切れ」が強いからといって勝手に酸素流量を変えてはいけません。

5L器 酸素濃縮装置
ルームサンソ5 アスペン

⚠ 火気からは2m以上離れてご使用下さい。

酸素自体が爆発したり、燃えたりはしませんが、
燃えているものをさらに燃えやすくする性質があります。



禁 煙　火気厳禁

※平成元年11月8日元保安第69号通商産業省立地公害局保安課長通達
「在宅酸素療法用酸素及び装置取扱安全基準」より

たばこは厳禁！ 酸素吸入しながらたばこを吸うことは、健康面からも絶対にやめましょう。カニューラに引火することもあり、大変危険です。

● 酸素濃縮装置の使い方

1 電源プラグをコンセントに差し込んで下さい。

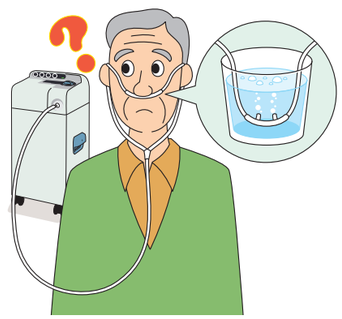
注意 たこ足配線（ほかの機器との併用）はやめましょう。

2 電源ボタンを押して下さい。

3 流量ツマミを回し、処方された流量を正しくセットして下さい。

4 カニューラを装着し、酸素吸入をはじめて下さい。

確認 酸素が流れていない?と思ったらカニューラの鼻につける部分をコップの水に入れ、気泡（ブクブク）が出ていれば正常です。

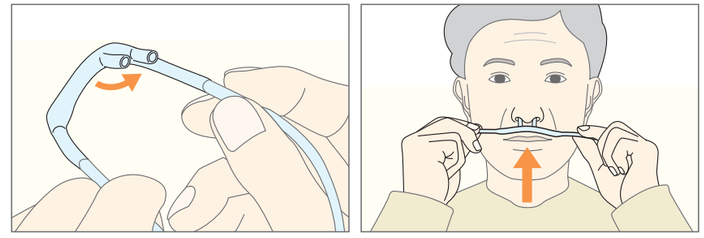


5 使用していないときは電源ボタンを押して電源を切って下さい。

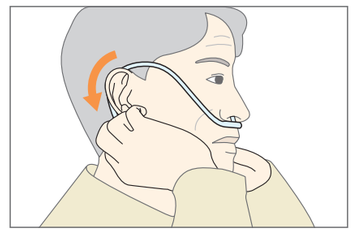
確認 医師により指示された所定時間を守って吸入して下さい。

● カニューラの使い方

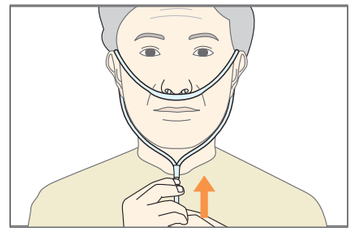
1 カニューラの方向を確認し、鼻孔に装着します。



2 左右の耳にカニューラをかけます。



3 ストッパーを上げます。



⚠ 使用前に必ずチューブの点検を行って下さい。